



熊谷市立奈良小学校

小林 礼二

一 本校の沿革

本校は、明治六年に開校し、令和五年に創立百五十周年を迎えました。校訓「協働・進取・努力」のもと、「ふれあい・夢・花・笑顔」の奈良小学校」を合言葉に、家庭や地域と一体となり、知・徳・体のバランスのとれた教育の推進に努めています。

二 校歌・校章に係るエピソード

1 校章

① 制定日 昭和八年五月一日

② デザインについて

「なでしこ」の花の中に、奈良小学校の「奈」の字を太く強く表しています。なでしこの花は、清らかで、若い奈良の子どもたちの生命力を象徴しています。また、「なでしこ」の花の各部位には、次のような意味が込められています。花びら

五弁には、みんなちがってみんなよいと

する「個性発揮」、がくは、奈良小つ子の「まとまる力」、二葉は、仲良く助け合う「協働」、ふしは、きまりや時を守る「節度」、根は、土の中の「粘り強さ」をそれぞれ表しています。

2 校歌

① 制定 昭和十年九月

② 特徴など

校歌は地元の偉人・石坂養平氏（文芸評論家・政治家）が作詞しました。氏は、市内の多くの小中学校や熊谷高校の校歌の作詞も行っています。校歌の歌詞の中の、「たゆみなく」や「世のため人のため」「諸共に伸びゆく」は、本校の目指す児童像にもなっています。

3 キャラクター

本校のマスコットキャラクターは、平成二十六年に作られた「まつん」と、平成三十年に作られた「なでしこちゃん」です。



♩=126 *mf* 奈良小校歌

作詞 石坂養平
作曲 下総皖一

こ ぼ ん ど う の だ い へ い や
た り ほ に ぎ お う わ が な ら に

mp

ま つ の み ど り も い や ふ か く
に わ に ね ざ せ る わ れ ら が ま な び や

mf

奈良小学校校歌

石坂養平 作詞
下総皖一 作曲

一 ここ阪東の 大平野

たり穂にぎおう わが奈良に
松のみどりも いや深く
庭に根ざせる われらが学舎

二 進取の心 一筋に

日毎のつとめ たゆみなく
広く世のため 人のため
つくすはわれらが 日ごろの願い

三 色香もゆかし 紫の

中に輝く なでしこは
われらがしるし もろともに
いざみがきなん 伸びゆく生命